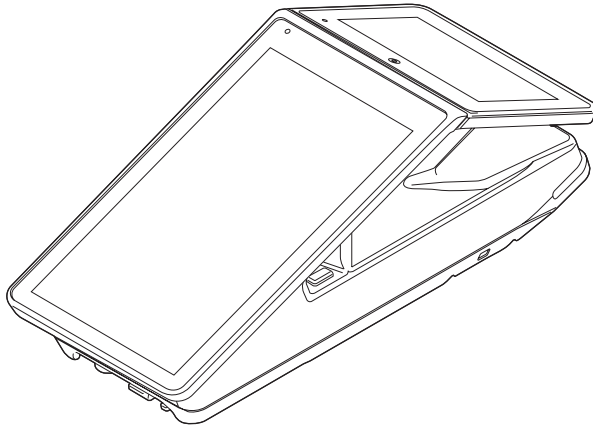


Panasonic[®]

取扱説明書<端末設定編>

決済端末

品番 JT-C60 シリーズ



はじめに

■ 本書について

本書は、決済端末（JT-C60シリーズ）の基本的な設定について説明しています。その他の操作については、各操作編をご覧ください。

- 加盟店様の契約状況により一部内容が異なる場合があります。
- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。
また、ソフトウェアバージョンとの違いや、一部のソフトウェアが自動的に更新されるなどにより、記載されている内容と差異が生じる場合があります。
- 本書の内容は、予告なく変更することがあります。
- 本書は端末設定画面が表示されている状態からの手順を記載しています。

■ 起動処理の時間について

処理中に停電があると、本機は停電復旧時にデータ復元処理を行います。データ量によっては起動処理に時間がかかることがありますので、あらかじめご了承ください。

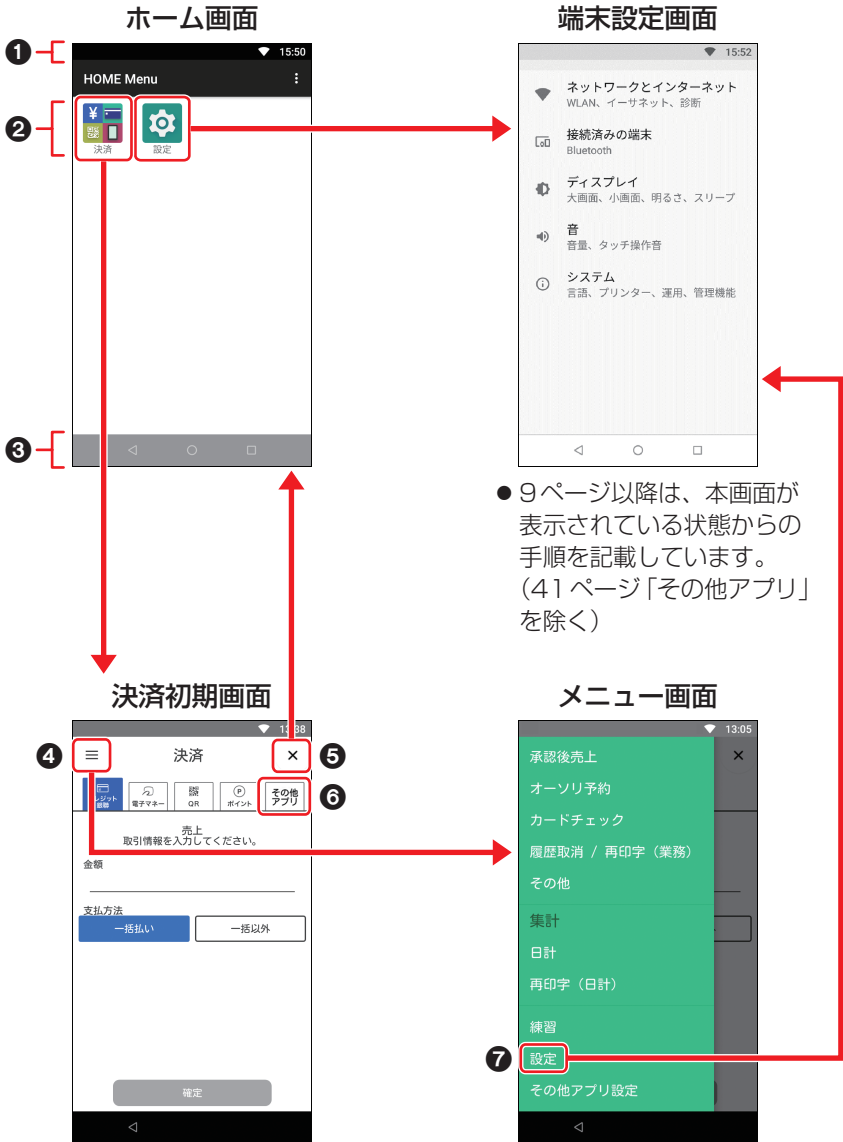
商標

- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック ホールディングス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- QR コード は (株) デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

もくじ

画面・アイコンの説明.....	4	管理機能設定	26
アイコンの説明と操作.....	6	自動日計設定	26
入力操作について.....	8	自動日計時刻設定.....	26
ネットワーク設定.....	9	時刻補正設定	27
無線LAN設定	9	アプリ設定	28
有線LAN設定	10	クレジット・銀聯設定.....	28
ネットワーク診断.....	11	伝票枚数設定	28
Bluetooth 設定.....	12	日計印字タイプ設定.....	29
BluetoothのON / OFF.....	12	一括固定	29
ペアリング設定	12	電子マネー設定.....	30
デバイスの削除	13	伝票枚数設定	30
端末の名前変更	13	QR 設定	30
Bluetooth 設定.....	14	伝票枚数設定	30
ディスプレイ設定.....	15	ポイント設定	31
大画面.....	15	dポイント.....	31
小画面.....	17	独自ポイント	31
音設定.....	19	Vポイント.....	35
音量設定	19	POS 連動設定.....	39
タッチ操作音設定.....	19	シリアルポート設定.....	39
言語と入力	20	POS 設定	39
大画面.....	20	設定印字	40
小画面.....	20	セルフレジ設定.....	40
プリンター設定.....	21	上位機器印字設定.....	41
印字濃度	21	その他アプリ	41
文字フォント	21	必要なとき	43
運用設定	22	デバイステスト	43
自動起動サービス設定.....	22	端末情報確認	43
伝票カット方法	22	法的情報.....	43
メモリーリフレッシュ設定	23	困ったときには.....	44
管理者パスワードの設定	24	お問い合わせ先.....	45
管理者パスワード変更.....	25		

画面・アイコンの説明




画面・アイコンの説明

① ステータスバー


時刻やステータスアイコンなどを表示します。


 : 無線LANネットワークに接続中

 : 無線LANネットワークに未接続

 : 有線LANネットワークに接続中

 : Bluetooth®が有効

 : ロール紙切れ

 : ソフトウェア更新中

 : 端末状態異常

 : 決済アプリ起動中

② アプリアイコン

決済：

決済初期画面を表示します。

- 操作については各操作編をご覧ください。


設定：

端末設定画面を表示します。

本機に関する設定を行います。

③ ナビゲーションバー

 : 前の画面に戻る

 : ホーム画面に戻る

 : 使用したアプリの履歴を表示

- 画面によっては  のみ表示される場合があります。

④ メニューボタン (≡)

メニュー画面を表示します。

⑤ [×] ボタン

ホーム画面に戻ります。

⑥ [その他アプリ] タブ

決済アプリ以外のアプリを一覧表示します。

一覧でアプリをタッチするとアプリを起動できます。(→41ページ)

⑦ [設定] メニュー

端末設定画面を表示します。

本機に関する設定を行います。



画面・アイコンの説明

アイコンの説明と操作

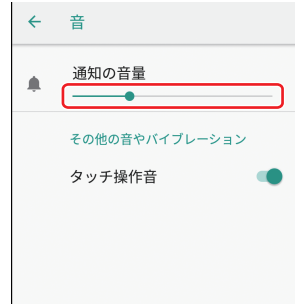
■スイッチ




機能の有効／無効（オン／オフ）を切り替えるスイッチです。

タッチするたびに、（有効）と （無効）が切り替わります。

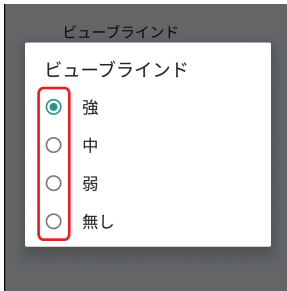
■スライダー





複数の段階（範囲）から調整して設定することができます。

 などをスライドして設定します。

■ラジオボタン



複数の項目の中から、一つの項目を選択するボタンです。

 をタッチすると選択（）されます。

■チェックボックス

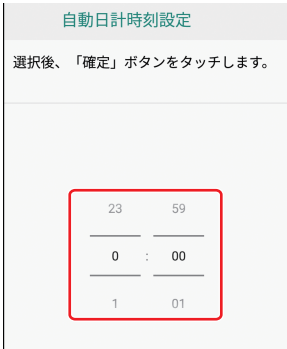


利用したい項目を複数選択できます。

 をタッチすると選択（）されます。

画面・アイコンの説明

■ ドラムロール



数値や項目を上下にスワイプして選択します。

■ ドロップダウンリスト



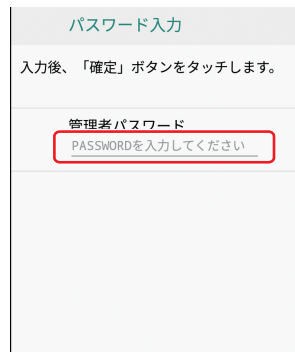
タッチすると項目が表示されます。複数の項目の中から、一つの項目を選択します。

■ 上下ボタン



上下をタッチして数値を選択します。

■ 入力欄



文字を入力するエリアです。タッチするとソフトウェアキーボードが表示され、文字を入力できます。(→8ページ)

- パスワードなどの入力時は、入力した文字が「*」で表示される場合があります。

入力操作について

■ソフトウェアキーボードを使う

テキストボックスをタッチしたり、情報入力の指示があると、キーボードが自動的に表示されます。表示されたキーボードを使ってテキストを入力できます。



カーソルを左に移動します。



カーソルを右に移動します。

記号

絵文字／記号／顔文字入力モードに切り替えます。



カーソルの左側にある文字を削除します。



スペースを入力します。

文字
あA1
...

タッチするたびに半角英字／半角数字／ひらがな漢字入力モードを切り替えます。



テキストの入力を完了します。

ネットワーク設定

無線LANや有線LANの設定、ネットワーク診断などを行います。

◆お知らせ

- 本機を設置した後でネットワーク環境などを変更すると、通信ができなくなることがあります。その場合は、再度本機のネットワーク設定を行ってください。

無線LAN設定

無線LANのON / OFF

- 1 [ネットワークとインターネット] をタッチします。
- 2 [WLAN]のスイッチをタッチしてONまたはOFFにします。



接続先の追加

■周囲の接続先を追加

周囲のネットワークを検索して接続先に追加します。

- 1 [ネットワークとインターネット] → [WLAN] をタッチします。
- 2 スイッチをONにします。
検出されたネットワークが表示されません。
- 3 希望のネットワークをタッチします。
認証に成功すると、ネットワークに接続されます。
 - パスワード(セキュリティキー)を入力して[接続]をタッチします。
 - 希望のネットワークが表示されていない場合は、手動でネットワークを追加できます。(→10ページ)

ネットワーク設定

■手動で接続先を追加

- 1 [ネットワークとインターネット]
→ [WLAN] をタッチします。
- 2 スイッチをONにし、[ネットワークを追加] をタッチします。
- 3 ネットワーク名 (SSID) を入力し、セキュリティタイプ、パスワードなどを設定します。
- 4 [保存] をタッチします。

接続先の削除

- 1 [ネットワークとインターネット]
→ [WLAN] → [保存済みのネットワーク] をタッチします。
- 2 削除したいネットワークをタッチし、[削除] をタッチします。

詳細設定

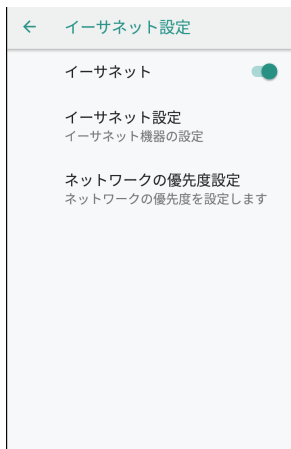
オープンネットワークの通知や無線LANの詳細設定を行います。

- 1 [ネットワークとインターネット]
→ [WLAN] をタッチします。
- 2 [WLAN設定] をタッチして、各項目を設定します。

有線LAN設定

有線LANの有効／無効

- 1 [ネットワークとインターネット]
→ [イーサネット設定] をタッチします。
- 2 [イーサネット] のスイッチをタッチして有効または無効にします。



ネットワーク設定

接続機器の設定

- 1 [ネットワークとインターネット]
→ [イーサネット設定] をタッチします。
- 2 [イーサネット設定] をタッチして、各項目を設定します。

ネットワークの優先度設定

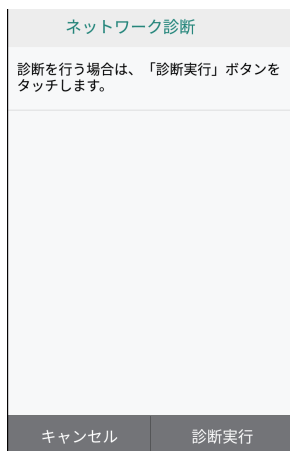
無線LANと有線LANのどちらを優先して接続するか設定します。

- 1 [ネットワークとインターネット]
→ [イーサネット設定] をタッチします。
- 2 [ネットワークの優先度設定] をタッチします。
- 3 [高] または [低] の項目をタッチして、[Ethernet] (有線LAN) または [WLAN] (無線LAN) を選択します。
- 4 [保存] をタッチします。

ネットワーク診断

ネットワークの接続状況を診断します。

- 1 [ネットワークとインターネット]
→ [ネットワーク診断] をタッチします。
- 2 [診断実行] をタッチします。
診断が開始されます。
診断処理が完了すると、診断結果が表示されます。



- 3 ネットワーク情報の取得結果を確認し、[確認] をタッチします。

Bluetooth 設定

Bluetooth の ON / OFF

- 1 [接続済みの端末] をタッチしません。
- 2 「Bluetooth」のスイッチをタッチして ON または OFF にします。



ペアリング設定

Bluetooth対応のデバイスとペアリングします。

- 1 [接続済みの端末] → [Bluetooth] → スwitchを ON にします。
- 2 [新しいデバイスとペア設定する] をタッチします。

本機が検出した周囲のBluetooth対応デバイスが表示されます。



- 3 本機とペアリングしたいデバイス名をタッチします。
- 4 画面上の指示に従って操作します。
ペアリングが完了すると、「ペア設定したデバイス」にデバイスが表示されます。

Bluetooth 設定

デバイスの削除

ペアリング済みのデバイスを削除（ペアリング解除）します。

- 1 [接続済みの端末] → [Bluetooth] → スイッチを ON にします。
- 2 「ペア設定したデバイス」に表示されているデバイスの [⚙️] をタッチし、[削除] をタッチします。



端末の名前変更

他のBluetooth対応デバイスに表示させる本機の名前を変更します。

- 1 [接続済みの端末] → [Bluetooth] → スイッチを ON にします。
- 2 [端末名] をタッチし、端末名を入力後、[名前を変更] をタッチします。



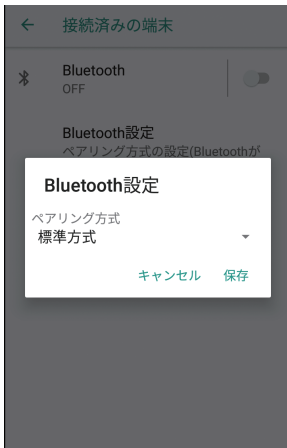
Bluetooth 設定

Bluetooth 設定

ペアリング方式を設定します。

- Bluetoothを OFFにしているときのみ設定できます。

- 1 [接続済みの端末] → [Bluetooth 設定] をタッチします。
- 2 ドロップダウンリストをタッチし、[標準方式] または [旧方式] をタッチします。



- 3 [保存] をタッチします。

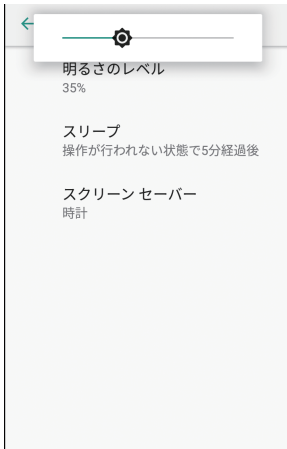
ディスプレイ設定

大画面

明るさ設定

画面の明るさを設定します。

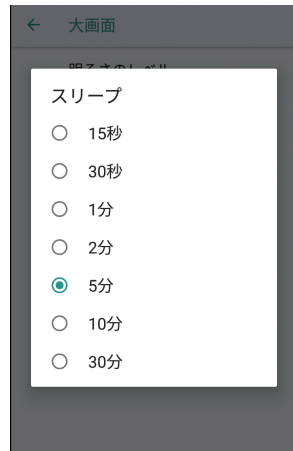
- 1 [ディスプレイ] → [大画面] → [明るさのレベル] をタッチします。
- 2 スライダーを動かして明るさを設定します。



スリープ設定

スリープモードになるまでの時間を設定します。

- 1 [ディスプレイ] → [大画面] → [スリープ] をタッチします。
- 2 スリープモードへ移行するまでの時間を選択します。



ディスプレイ設定



スクリーンセーバー設定

スリープモードに移行したとき、画面に表示する画像を設定します。

- スクリーンセーバーが表示された場合、画面をタッチすると元の画面に戻ります。
- 出荷時は無効に設定されています。

1 [ディスプレイ] → [大画面] → [スクリーンセーバー] をタッチします。

2 [現在のスクリーンセーバー] をタッチし、スクリーンセーバーの種類を選択します。

- 「時計」を選択した場合、[- 「フォトテーブル」「フォトフレーム」を選択した場合、[フォルダ内に複数の画像が格納されている場合は、自動的に画像が切り替わって表示されます。



3 [起動するタイミング] をタッチし、「有効」をタッチします。

- スクリーンセーバーを無効にする場合は、「なし」をタッチします。

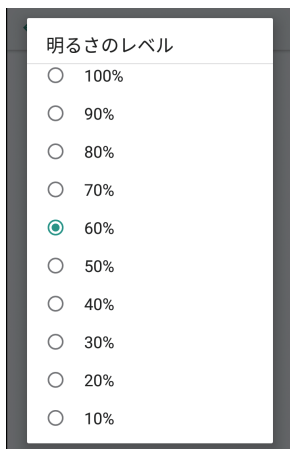
ディスプレイ設定

小画面

明るさ設定

画面の明るさを設定します。

- 1 [ディスプレイ] → [小画面] → [明るさのレベル] をタッチします。
- 2 明るさを選択します。



- 変更後の明るさは、各決済業務の練習モードで確認ができます。

ビューブラインド設定

暗証番号入力時に斜めの角度からディスプレイを見えにくくする「ビューブラインド」を設定します。

- 1 [ディスプレイ] → [小画面] → [ビューブラインド] をタッチします。
- 2 ビューブラインド効果の強さを選択します。

- ビューブラインドを無効にする場合は、[無し] を選択します。



- 変更後の効果は、各決済業務の練習モードの暗証番号入力画面で確認ができます。

ディスプレイ設定

壁紙設定

小画面ディスプレイでお客様操作をしていないときに表示する壁紙を選択します。

- 壁紙が表示されてから5分経過すると、画面が消灯します。
- 出荷時は無効に設定されています。

1 [ディスプレイ] → [小画面] → [壁紙] をタッチします。

2 画像を選択します。

- 壁紙を無効にする場合は、[無し] を選択します。



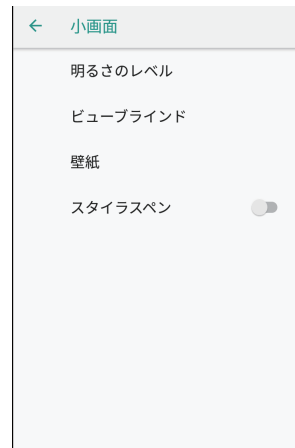
スタイラスペン設定

小画面ディスプレイに電子サインをしていただく際に、専用ペンでサインしていただくか、指でサインしていただくかを設定します。

1 [ディスプレイ] → [小画面] をタッチします。

2 「スタイラスペン」のスイッチをタッチして有効または無効にします。

- 指でサインしていただく場合は [無効] にします。

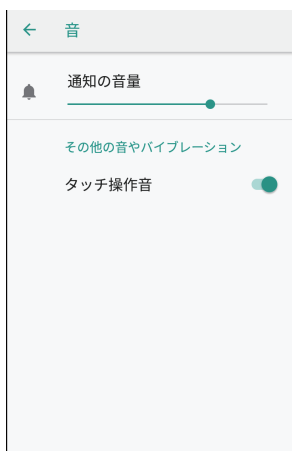


音設定

音量設定

通知音などの音量を設定します。

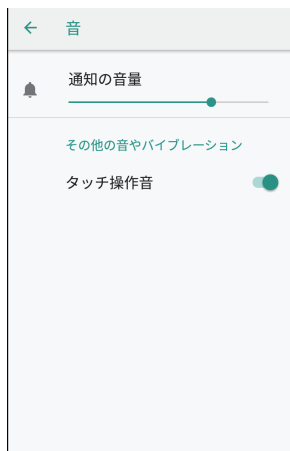
- 1 [音] をタッチします。
- 2 「通知の音量」のスライダーを動かして設定します。



タッチ操作音設定

大画面のタッチ操作音を有効または無効にします。

- 1 [音] をタッチします。
- 2 「タッチ操作音」のスイッチをタッチして有効または無効にします。



言語と入力

画面に表示する言語を設定します。

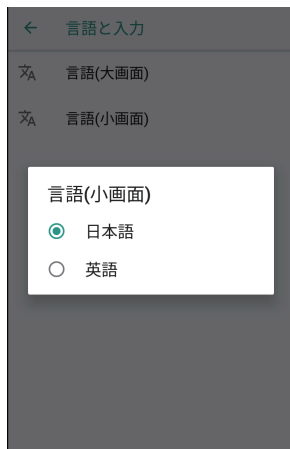
大画面

- 1 [システム] → [言語と入力] → [言語 (大画面)] をタッチします。
- 2 [言語を追加] を選択し、使用したい言語をタッチします。
 - 使用したい言語が既に表示されている場合は、この手順は不要です。
- 3 使用したい言語をロングタッチしながら一番上の位置に移動した後、[はい] をタッチします。
 - 表示されたメッセージ内容を了承し、[はい] をタッチしてください。
 - 言語を削除する場合は、[⋮] をタッチして [削除] をタッチし、削除したい言語を選択した後、[🗑️] をタッチして [OK] をタッチします。
 - アプリによっては、設定した言語に対応していない場合があります。



小画面

- 1 [システム] → [言語と入力] → [言語 (小画面)] をタッチします。
- 2 [日本語] または [英語] を選択します。
 - アプリによっては、設定した言語に対応していない場合があります。



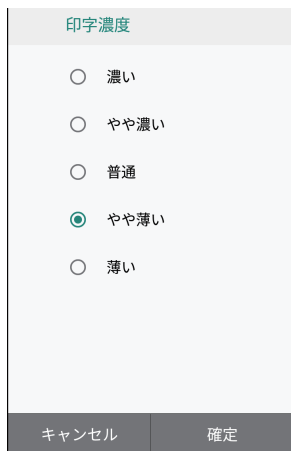
- 3 [OK] をタッチした後、電源ボタンを長押し (2 秒以上) して、[再起動] をタッチします。

プリンター設定

印字濃度

伝票に印刷する文字の濃さを設定します。

- 1 [システム] → [プリンター設定] → [印字濃度] をタッチします。
- 2 印字濃度を選択し、[確定] をタッチします。



文字フォント

伝票に印刷する文字のフォント（太さ）を設定します。

- 1 [システム] → [プリンター設定] → [文字フォント] をタッチします。
- 2 [太字] または [標準] を選択し、[確定] をタッチします。



プリンター設定

伝票カット方法

伝票をカットする方法を設定します。

- 1 [システム] → [プリンター設定] → [伝票カット方法] をタッチします。
- 2 カット方法を選択し、[確定] をタッチします。

フルカット：

伝票をカットして切り離します。

パーシャルカット：

伝票を1点残してカットします。

パーシャルカット+フルカット(最終)：

複数の伝票を連続して印字するとき、各伝票は1点残してカットし、最後の伝票はカットして切り離します。

伝票カット方法	
<input type="radio"/>	フルカット
<input checked="" type="radio"/>	パーシャルカット
<input type="radio"/>	パーシャルカット+フルカット(最終)

キャンセル 確定



運用設定

自動起動サービス設定

電源を入れたときに自動で起動するアプリを設定できます。

- 出荷時は「決済」に設定されています。

- 1 [システム] → [運用設定] → [自動起動サービス設定] をタッチします。
- 2 起動させたいアプリを1つ選択します。
 - 自動でアプリを起動させない場合（電源を入れたときにホーム画面を表示する場合は、チェックを外します）。

自動起動サービス設定	
<input checked="" type="checkbox"/>	 決済
<input type="checkbox"/>	 設定

キャンセル OK

- 3 [OK] をタッチした後、電源ボタンを長押し(2秒以上)して、[再起動] をタッチします。

運用設定

メモリーリフレッシュ設定

本機を安定してお使いいただくために、メモリーリフレッシュの実行が必要です。本機の起動中は1日に2回実施されます。業務に影響の少ない時間帯（深夜など）に設定することを推奨します。

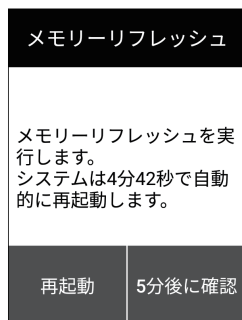
- 1 [システム] → [運用設定] → [メモリーリフレッシュ設定] をタッチします。
- 2 再起動する時間帯を選択し、[確定] をタッチします。



- 1回目と2回目の再起動時刻は、2時間以上間隔をあげる必要があります。設定した時間帯から最大2時間の間にメモリーリフレッシュが実施されます。

◆お願い

- メモリーリフレッシュ実行確認画面では、「再起動」と「5分後に確認」が表示されます。確認画面が表示されたら、必ず実行してください。確認画面で何度も「5分後に確認」を選択すると、電源を入れてから約24時間後に自動で小画面側が再起動を行います。確認画面が表示されてから何も操作せずに5分以上経過すると、自動でメモリーリフレッシュが実行されます。



管理者パスワードの設定

「管理機能設定」を行う際に、管理者パスワードの入力が必要になります。初期値は「00000000」に設定されていますが、より安全に本機をご利用いただくために、管理者パスワードを設定することを推奨します。

- パスワードを忘れた場合は、ヘルプデスクにお問い合わせください。

パスワードを設定する際は、下記注意事項をお守りください。

- 他人に見られたり、教えたりしないでください。
- 他人に推測されにくいパスワードを設定してください。
下記「推測されにくいパスワードとは？」をご覧ください。
- 変更したパスワードは忘れないようにご注意ください。

推測されにくいパスワードとは？

以下を守ることで、より安全なパスワードが設定できます。

- 容易に推測可能なパスワードにしない。
 - ・ 全桁同じ値、連続した値、繰り返しの値
(例：00000000、12345678、01010101)
 - ・ 類推しやすい値
(例：変更前後で同じ値)
- 定期的に変更する。

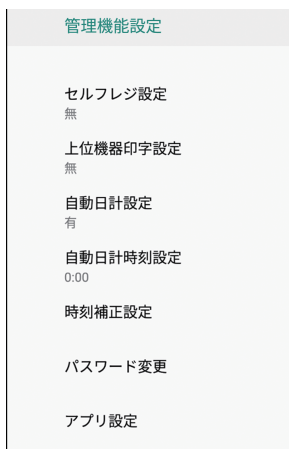
管理者パスワードの設定

管理者パスワード変更

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチします。
- 2 [管理者パスワード] の入力欄をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。



- 3 [パスワード変更] をタッチします。



- 4 [現在のパスワード] の入力欄をタッチし、現在のパスワードを入力します。



- 5 [新しいパスワード] の入力欄をタッチし、新しいパスワードを入力します。
 - パスワードは数字8桁で入力します。

- 6 [新しいパスワード (確認用)] の入力欄をタッチし、新しいパスワードを再入力します。

- 7 [確定] → [確認] をタッチします。

管理機能設定

自動日計設定

設定した時刻に自動で日計処理を行うかどうかを設定します。

1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。

- 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。

2 [自動日計設定] をタッチします。

管理機能設定
QR設定
ポイント設定
POS設定
セルフレジ設定 無
上位機器印字設定 無
自動日計設定 有
自動日計時刻設定 0:00

3 [有] または [無] を選択し、[確定] をタッチします。

自動日計時刻設定

自動で日計処理を行う時刻を設定します。

- 「自動日計設定」を有効にしているときのみ設定できます。

1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。

- 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。

2 [自動日計時刻設定] をタッチします。

管理機能設定
QR設定
ポイント設定
POS設定
セルフレジ設定 無
上位機器印字設定 無
自動日計設定 有
自動日計時刻設定 0:00

管理機能設定

- 3 時刻を設定し、[確定] をタッチします。

自動日計時刻設定

選択後、「確定」ボタンをタッチします。

23	:	59
0	:	00
1		01

キャンセル
確定

- 設定した時刻から最大 18 分の間に自動日計が実施されます。

時刻補正設定

時刻を補正するための設定をします。

- 本機をネットワークに接続している場合、日時は自動で設定されます。
- 通常は設定を変更する必要はありません。特に指示がない限り変更しないでください。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24 ページをご覧ください。

- 2 [時刻補正設定] をタッチします。

管理機能設定

ポイント設定

POS設定

セルフレジ設定
無

上位機器印字設定
無

自動日計設定
有

自動日計時刻設定
0:00

時刻補正設定

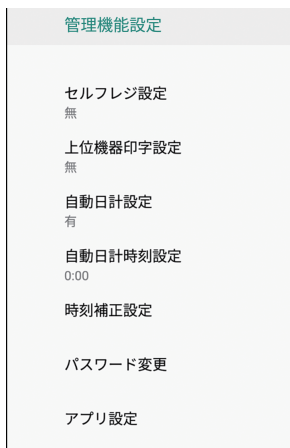
- 3 [サーバーアドレス設定] → [NTP] → [次へ] をタッチします。
- 4 [NTPサーバーアドレス] をタッチし、NTPサーバーアドレスを入力後、[確定] をタッチします。

管理機能設定

アプリ設定

各アプリの情報を確認したり、通知の設定を行ったりします。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [アプリ設定] をタッチします。



- 3 [アプリ情報] または [通知設定] をタッチします。

アプリ情報：

各アプリの情報を確認できます。

通知設定：

各アプリの通知設定が行えます。

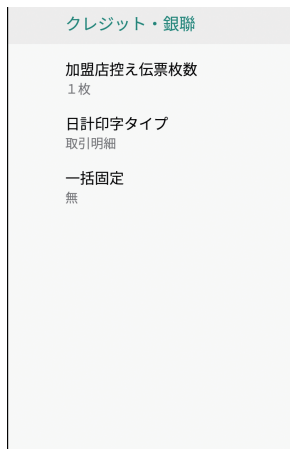
クレジット・銀聯設定

クレジット・銀聯業務に関する設定を行います。

伝票枚数設定

各伝票の印字枚数を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [クレジット・銀聯設定] をタッチします。
- 3 [加盟店控え伝票枚数] をタッチします。



- 4 枚数または [無し] を選択し、[確定] をタッチします。

クレジット・銀聯設定

日計印字タイプ設定

日計表の印字タイプを設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [クレジット・銀聯設定] をタッチします。
- 3 [日計印字タイプ] をタッチします。

クレジット・銀聯	
加盟店控え伝票枚数	1枚
日計印字タイプ	取引明細
一括固定	無

- 4 [簡易明細] または [取引明細] を選択し、[確定] をタッチします。

一括固定

支払方法を「一括払い」に固定するかどうかを設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [クレジット・銀聯設定] をタッチします。
- 3 [一括固定] をタッチします。

クレジット・銀聯	
加盟店控え伝票枚数	1枚
日計印字タイプ	取引明細
一括固定	無

- 4 [有] または [無] を選択し、[確定] をタッチします。

電子マネー設定

電子マネー業務に関する設定を行います。

伝票枚数設定

各伝票の印字枚数を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24 ページをご覧ください。
- 2 [電子マネー設定] → [共通設定] をタッチします。
- 3 設定したい伝票をタッチします。

共通設定
カード会社控え伝票枚数 無し
加盟店控え伝票枚数 1 枚
集計用伝票枚数 無し
お客様控え伝票枚数 1 枚

- 4 枚数または [無し] を選択し、[確定] をタッチします。

QR 設定

QRコード業務に関する設定を行います。

伝票枚数設定

各伝票の印字枚数を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24 ページをご覧ください。
- 2 [QR 設定] をタッチします。
- 3 設定したい伝票をタッチします。

QR
カード会社控え伝票枚数 無し
加盟店控え伝票枚数 1 枚
集計用伝票枚数 無し
お客様控え伝票枚数 1 枚

- 4 枚数または [無し] を選択し、[確定] をタッチします。

ポイント設定

ポイント業務に関する設定を行います。

dポイント

各伝票の印字枚数を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [dポイント] をタッチします。
- 3 設定したい伝票をタッチします。

dポイント
カード会社控え伝票枚数 無し
加盟店控え伝票枚数 1枚
集計用伝票枚数 無し
お客様控え伝票枚数 1枚

- 4 枚数または[無し] を選択し、[確定] をタッチします。

独自ポイント

入力方式

入力方式を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [独自ポイント] をタッチします。
- 3 [入力方式] をタッチします。

独自ポイント
入力方式
DLL更新時刻 0:00
直付・直引時PW画面 表示する
ポイント取引終了時の 戻り先画面指定 決済初期画面
伝票枚数
利用付与連動設定 有り
ポイント利用分の 付与対象設定 付与対象

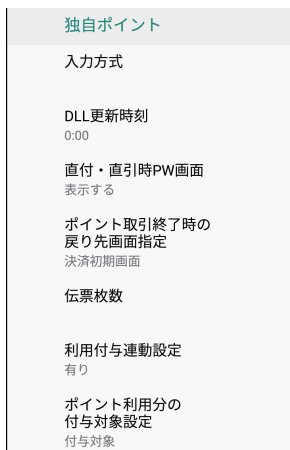
- 4 入力方式の設定を行います。

ポイント設定

DLL更新時刻

DLL更新時刻を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [独自ポイント] をタッチします。
- 3 [DLL更新時刻] をタッチします。

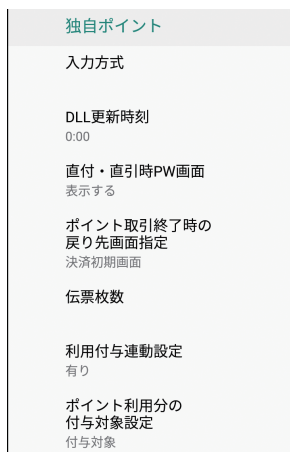


- 4 時刻を設定し、[確定] をタッチします。

直付・直引時PW画面

直付け時や直引き時にパスワードを表示するかどうかを設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [独自ポイント] をタッチします。
- 3 [直付・直引時PW画面] をタッチします。



- 4 表示する／しないを選択し、[確定] をタッチします。

ポイント設定

ポイント取引終了時の戻り先画面指定

ポイント取引終了時の戻り先画面を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [独自ポイント] をタッチします。
- 3 [ポイント取引終了時の戻り先画面指定] をタッチします。

独自ポイント
入力方式
DLL更新時刻 0:00
直付・直引時PW画面 表示する
ポイント取引終了時の 戻り先画面指定 決済初期画面
伝票枚数
利用付と連動設定 有り
ポイント利用分の 付与対象設定 付与対象

- 4 戻り先画面を選択し、[確定] をタッチします。

伝票枚数

各伝票の印字枚数を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [独自ポイント] をタッチします。
- 3 [伝票枚数] をタッチします。

独自ポイント
入力方式
DLL更新時刻 0:00
直付・直引時PW画面 表示する
ポイント取引終了時の 戻り先画面指定 決済初期画面
伝票枚数
利用付と連動設定 有り
ポイント利用分の 付与対象設定 付与対象

- 4 設定する伝票をタッチして、枚数または[無し]を選択し、[確定] をタッチします。

ポイント設定

利用付与連動設定

ポイント利用に続けてポイント付与を一連の操作で行える設定です。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [独自ポイント] をタッチします。
- 3 [利用付与連動設定] をタッチします。

独自ポイント
入力方式
DLL更新時刻 0:00
直付・直引時PW画面 表示する
ポイント取引終了時の 戻り先画面指定 決済初期画面
伝票枚数
利用付与連動設定 有り
ポイント利用分の 付与対象設定 付与対象

- 4 有り／無しを選択し、[確定] をタッチします。
 - 有りを選択すると、独自ポイント設定にポイント利用分の付与対象設定が追加されます。

ポイント利用分の付与対象設定

ポイント付与対象金額に利用ポイント分を含めることができる設定です。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [独自ポイント] をタッチします。
- 3 [ポイント利用分の付与対象設定] をタッチします。

独自ポイント
入力方式
DLL更新時刻 0:00
直付・直引時PW画面 表示する
ポイント取引終了時の 戻り先画面指定 決済初期画面
伝票枚数
利用付与連動設定 有り
ポイント利用分の 付与対象設定 付与対象

- 4 付与対象／付与対象外を選択し、[確定] をタッチします。

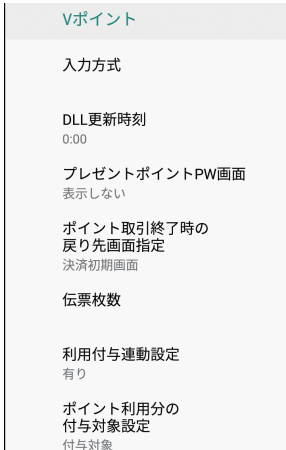
ポイント設定

Vポイント

入力方式

入力方式を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [Vポイント] をタッチします。
- 3 [入力方式] をタッチします。

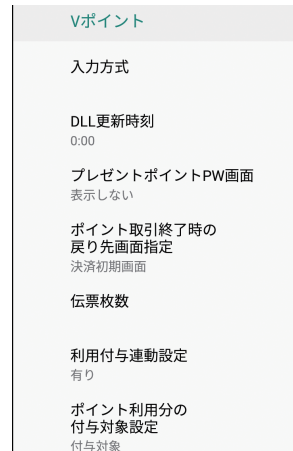


- 4 入力方式の設定を行います。

DLL更新時刻

DLL更新時刻を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [Vポイント] をタッチします。
- 3 [DLL更新時刻] をタッチします。



- 4 時刻を設定し、[確定] をタッチします。

ポイント設定

プレゼントポイントPW画面

プレゼントポイント付与時にパスワードを表示するかどうかを設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [Vポイント] をタッチします。
- 3 [プレゼントポイントPW画面] をタッチします。

Vポイント
入力方式
DLL更新時刻 0:00
プレゼントポイントPW画面 表示しない
ポイント取引終了時の 戻り先画面指定 決済初期画面
伝票枚数
利用付と連動設定 有り
ポイント利用分の 付与対象設定 付与対象

- 4 表示する／しないを選択し、[確定] をタッチします。

ポイント取引終了時の戻り先画面指定

ポイント取引終了時の戻り先画面を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [Vポイント] をタッチします。
- 3 [ポイント取引終了時の戻り先画面指定] をタッチします。

Vポイント
入力方式
DLL更新時刻 0:00
プレゼントポイントPW画面 表示しない
ポイント取引終了時の 戻り先画面指定 決済初期画面
伝票枚数
利用付と連動設定 有り
ポイント利用分の 付与対象設定 付与対象

- 4 戻り先画面を選択し、[確定] をタッチします。

ポイント設定

伝票枚数

各伝票の印字枚数を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [Vポイント] をタッチします。
- 3 [伝票枚数] をタッチします。

Vポイント
入力方式
DLL更新時刻 0:00
プレゼントポイントPW画面 表示しない
ポイント取引終了時の 戻り先画面指定 決済初期画面
伝票枚数
利用付与連動設定 有り
ポイント利用分の 付与対象設定 付与対象

- 4 設定する伝票をタッチして、枚数または[無し]を選択し、[確定]をタッチします。

利用付与連動設定

ポイント利用に続けてポイント付与を一連の操作で行える設定です。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [Vポイント] をタッチします。
- 3 [利用付与連動設定] をタッチします。

Vポイント
入力方式
DLL更新時刻 0:00
プレゼントポイントPW画面 表示しない
ポイント取引終了時の 戻り先画面指定 決済初期画面
伝票枚数
利用付与連動設定 有り
ポイント利用分の 付与対象設定 付与対象

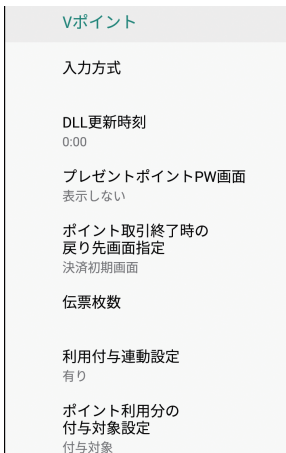
- 4 有り/無しを選択し、[確定] をタッチします。
 - 有りを選択すると、Vポイント設定にポイント利用分の付与対象設定が追加されます。

ポイント設定

ポイント利用分の付与対象設定

ポイント付与対象金額に利用ポイント分を含めることができる設定です。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [ポイント設定] → [Vポイント] をタッチします。
- 3 [ポイント利用分の付与対象設定] をタッチします。



- 4 付与対象／付与対象外を選択し、[確定] をタッチします。

POS 連動設定

POS連動機能の設定を行います。
(POS連動機能はオプションです。)

- 設定内容を変更することによってPOS連動機能が使用できなくなることがあります。
特に指示がない限り変更しないでください。

シリアルポート設定

本機とPOSとの間の通信条件を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [POS 設定] → [シリアルポート設定] をタッチします。
- 3 [通信速度] をタッチし、通信速度を選択後、[確定] をタッチします。

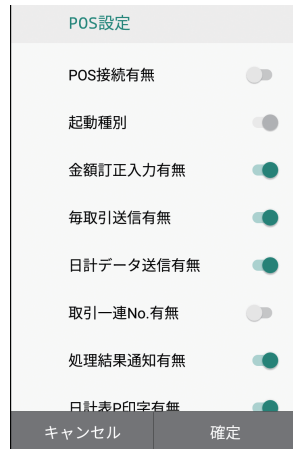


- 4 [垂直パリティ] をタッチし、[有] または [無] を選択後、[確定] をタッチします。
- 5 [ブロックサイズ] をタッチし、ブロックサイズを選択後、[確定] をタッチします。

POS 設定

POSの詳細項目を設定します。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [POS 設定] → [POS 設定] をタッチします。
- 3 各項目のスイッチをタッチして有効／無効を設定します。



- 4 設定が完了したら、[確定] をタッチします。

POS 連動設定

設定印字

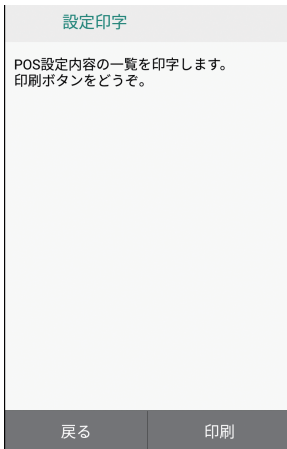
POS設定の内容を印字します。

1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。

- 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。

2 [POS 設定] → [設定印字] をタッチします。

3 [印刷] をタッチします。



セルフレジ設定

セルフレジ対応するかどうかを設定します。

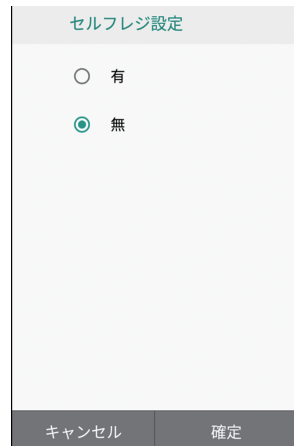
- セルフレジ設定とは、大画面での操作および印字をすることなく、決済を可能とする設定です。
- セルフレジと接続しないと正しく決済処理ができなくなりますので、必ず、セルフレジと接続していることをご確認の上、セルフレジ設定を有効にしてください。
- 特に指示がない限り変更しないでください。

1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。

- 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。

2 [セルフレジ設定] をタッチします。

3 [有] または [無] を選択後、[確定] をタッチします。

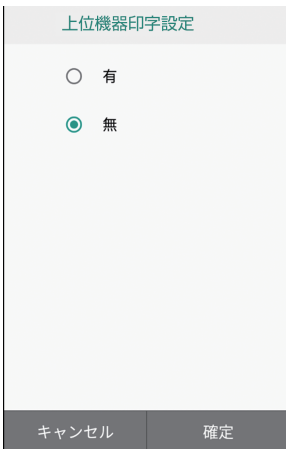


上位機器印字設定

上位機器印字対応するかどうかを設定します。

- 上位機器印字設定とは、端末で印字をすることなく、決済を可能とする設定です。
- 端末にて決済完了後、POSへ処理結果と印字データを通知します。
- 特に指示がない限り変更しないでください。

- 1 [システム] → [管理機能設定] をタッチし、管理者パスワードを入力後、[確定] をタッチします。
 - 管理者パスワードについては、24ページをご覧ください。
- 2 [上位機器印字設定] をタッチします。
- 3 [有] または [無] を選択後、[確定] をタッチします。



その他アプリ

■表示するアプリを設定する

アプリ一覧に表示するアプリを登録・変更・非表示にします。

- 1 決済初期画面またはアプリ一覧画面でメニューボタン(≡) → [その他アプリ設定] をタッチします。
- 2 変更したいアプリまたは [アプリ未登録] をタッチします。



- 3 表示したいアプリをタッチします。

- 非表示にしたい場合は [X] をタッチします。



その他アプリ

■アプリを非表示にする

アプリ一覧に表示されているアプリを非表示にします。

1 決済初期画面またはアプリ一覧画面でメニューボタン(≡)→[その他アプリ設定]をタッチします。

2 非表示にしたいアプリを左にスワイプします。



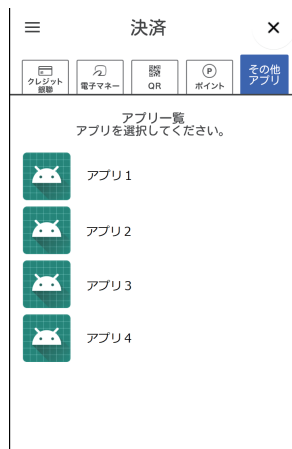
3 [] をタッチします。

■アプリを起動する

アプリ一覧からアプリを起動します。

1 決済初期画面→[その他アプリ] タブをタッチします。

アプリ一覧画面が表示されます。



2 起動したいアプリをタッチします。

必要なとき

デバイステスト

カードリーダーや小画面ディスプレイの動作をテストします。

- ヘルプデスクなどからテスト操作のご協力をお願いすることがありますので、実施協力をお願いします。

1 [システム] → [デバイステスト] をタッチします。

2 小画面ディスプレイ側で実施したい項目をタッチし、画面の指示に従って操作します。

- 接触ICテストを実施する場合は、カードを差し込んでから [接触ICテスト] をタッチします。
- MSR（磁気カード）テスト、接触ICテストは、テスト結果が小画面ディスプレイに表示されます。
- アンテナテストは、動作表示ランプ（非接触型ICカード）で結果を確認します。デバイスを検知すると、ランプが緑点滅から緑点灯に変わります。

端末情報確認

本機の情報を印字します。

1 [システム] → [タブレット情報] → [端末の情報] をタッチします。

2 [印刷] をタッチします。

法的情報

本機の法的情報を表示します。

1 [システム] → [タブレット情報] → [法的情報] をタッチします。

2 表示したい項目をタッチします。

困ったときには

本機をご使用中に、「おや？おかしいな？」と思ったら、以下の対処方法をお試ください。それでも現象が変わらない場合は、購入先にお問い合わせください。

現象	対策
伝票に印刷された文字が判読できない	「プリンター設定」(→21ページ)で文字の濃度やフォントを調整して、「再印字」を行ってください。
本機が故障した、またはセンターに障害が発生した	ヘルプデスクにお問い合わせください。(→45ページ)
エラーメッセージが表示された	各操作編の取扱説明書の「エラーが出たとき」をご確認いただき、対処方法に従って処理してください。

お問い合わせ先

お間違えないよう、番号をお確かめのうえ、ダイヤルしてください。

■端末障害、操作方法等のお問い合わせ

- GMO-FGヘルプデスク（運用：GMOフィナンシャルゲート株式会社）
電話番号（フリーダイヤル） **0120-044-877**
※365日24時間受付

■ロール紙の発注方法

端末上のアプリよりご注文ください。

専用封筒についての記載はお問い合わせ先一覧の資料にまとめましたのでそちらをご確認ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒540-8553 大阪府大阪市中央区城見2丁目2番33号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2020-2024

DHQP1069ZK/J1
F0620-0034